

社員の皆様へのメッセージ

株式会社 イナテック

代表取締役社長 稲垣良次

2018. 11
No.303

冷たい職場が心をむしばむ

「最近、職場が静かになった」

「部下をフォローする立場の管理職も業務に必死で隣にいるのに連絡はメールで済ませる。そういう冷たい空気が広がっているのではないか」

日経新聞でこんな記事を目にしました。私がイナテック企業理念で申し上げている『フェイス・toフェイス』、『ハートtoハート』が欠けているからだと思います。メールを発信するのは良いのですが、必ず声をかけて、顔を見てあげてください。それができなければ、電話の声でも何か感じるはずです。特に、若手社員の人たちは社会・会社に慣れておらず、問題があっても言うに言えないのが現状だと思います。上司や

先輩から積極的にコミュニケーションをとる以外にないと思っております。

その記事の最後には、「無駄を切り捨て過ぎた結果、必要なコミュニケーションまで失われ、若者が追いつめられる要因になった」と書かれていました。これは我々も心しておかなければならないことです。

イナテックには、人間学を学ぶ「木鶏同好会」という素晴らしい時間があります。その中の「フリートーク」は、いろいろな職場の人たちと話し合える絶好のチャンスです。上司や先輩方は、ぜひ若手社員を木鶏同好会に誘ってあげてください。心をむしばむ冷たい職場にしないよう、みなさんと木鶏同好会に参加しましょう。まずは、あいさつと無駄話からでもよいのです。

気をつけたい『スマホ』

「スマートフォンが目に入ると、たとえ画面を見なくても記憶力や思考力が落ちる」(ハーバードビジネスレビュー誌記載論文)

これも日経新聞の記事からです。私が電車に乗った時やレストランに行った時に見るのは、

家族同士でも友人同士でも皆スマホを見ている光景です。特に若者はゲームをしたり、ショッピングサイトを見たりすること多いようですが、隣に家族や友人や恋人がいるにも関わらず、スマホをやっています。何か“変”だと感じていました。

我々のような65歳を過ぎた者なら、記憶力や思考力が落ちても構いませんが、幼児・小学生・中学生・高校生の記憶力や思考力が落ちれば、日本の将来が危ないのです。それを制しなければならぬのは、まずは親であり、そして、日本国も真剣に手を打たなければいけないと思います。(現に、国レベルで制限しているところはありますが)

私もハーバードビジネスレビュー誌の論文が言っているように、スマホは、画面を見なくても記憶力や思考力が落ちるのだと思います。この論文内容を真摯に受け止めたいです。

記事の最後は、「HRB誌によれば、スマホを隣の部屋に片付け、目の前の課題や人に意識を集中する方が判断力や発想力は高まるそうだ。スマホから目を上げれば、同じ域で生きる仲間がいる。声をかけ、助け合って欲しい」と締めくくっていました。これもイナテックの企業理念の『フェイス・toフェイス』、『ハートtoハート』の実践ではないでしょうか。

65歳過ぎの「じじい」は記憶力や思考力が落ちてもいいのですが、その「じじい」たちは、あまりスマホをやりません。何か変ですが、それは私だけかもしれません。

人生で一番大切なことは継続だ

「致知」10月号に掲載された上甲晃氏の文章を一部紹介します。

「松下幸之助は『知っているだけでは、あかんのや、できる人にならな』と言った。そのために大切なのは継続で、頭の良さは関係ない。」

「継続は本気さの証明だと、私は思っている。本気であることを示すのは継続しかない。本物は続く。続ければ本物になれる。」

「流行は廃れるが、本物は廃れない。自分が本物になりたければ続けることだ。続けることが本物に至る唯一の道なのである。」

この上甲先生の文章が身にしみます。まだやりきれないことがたくさんあります。

イナテックは『加工点』で勝負しようと「TPM」で学んでいます。果たして「深化」しているのでしょうか。「材料」「刃具」「治工具・測定具」「グーラント」これが加工点です。この管理を深化（追求）してこそ加工点の新発見ができ、工程内不良ゼロ・故障ゼロが結果的に達成できるのです。

次から次へと新しいものに飛びつくことは決してお薦めできません。現状を深化させること

ができないまま、新しいものに挑戦しても必ず失敗します。今の技術を大切に、もつと深化させ自分のものにするのが大切なことです。つまり、加工点の深化（こだわり）を継続させることが本気さの証明であり、『続ければ本物になれる』ということです。そして、それそのものが新ビジネスなのです。

「切削技術・加工点」というものは古くても、なかなか深化してないのが現状なのです。メーカーに言われるがままで、深化していると勘違いしている会社が多いのが現状です。だから、「三ツチ」などところにビジネスチャンスがあるのです。他社さんが気づかないうちにやりこなし、強靱な体質のイナテックにしよう。

六五

心體光明、暗室中有青天。念頭暗昧、白日下生厲鬼。

心体が光り輝いていると、暗いへやの中でも青空は望み見られる。気持が俗念にくらまされていると、白昼のもとでも幽鬼にとりつかれる。